

■コメント

1. 梅毒

1件の報告があり、今年の累計は27件となりました。また第28週にも1件(7月11日現在速報値)報告されており、過去最多のペースで増加しています。全国的に増加しており、特に、都市部を中心に多くなっています。

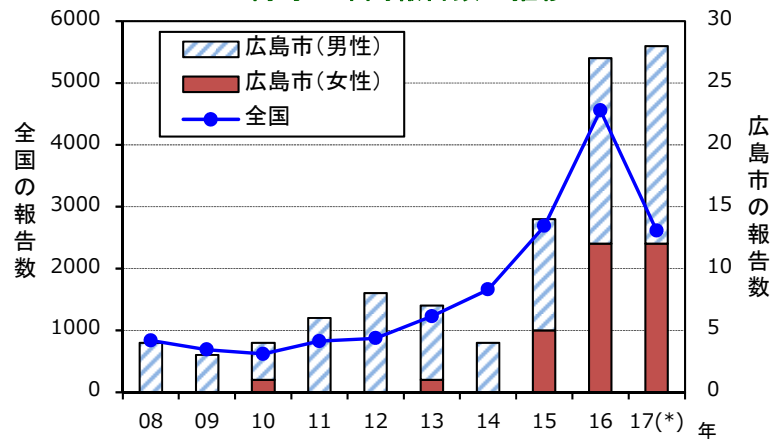
梅毒は梅毒トレポネーマの感染によって起こる性感染症です。感染が疑われる症状がみられた場合には、早期に医療機関を受診し、相談しましょう。梅毒に感染していたことがわかった場合は、パートナーと一緒に検査を行い、必要に応じて一緒に治療することが重要です。

2. 手足口病

定点当たり5.50人の報告があり、前週と比べて増加しました。全国的に報告数が増加しており、注意が必要です。(次頁参照)

体調管理に注意し、手洗いの励行、排泄物の適切な処理、タオルの共用は避けるなど、感染予防対策を徹底しましょう。

梅毒の年間報告数の推移



(*) 広島市: 2017年7月11日現在、全国: 2017年第26週現在

【参考】厚生労働省「梅毒に関するQ&A」

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	0.01		小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.88	
	咽頭結膜熱	17	0.71	0.82	→	眼科	RSウイルス感染症	6	0.25	0.10	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	2.00	2.09	→	眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.03	
	感染性胃腸炎	185	7.71	4.97	→	眼科	流行性角結膜炎	12	1.50	0.68	→
	水痘	3	0.13	0.78		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.11	
	手足口病	132	5.50	2.87	→	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	9	0.38	0.29		基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.17	
	突発性発しん	12	0.50	0.62		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.07		基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	18	0.75	2.04	→						

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減

増減 → ← 前週と比較しておおむね 1:1.5～2の増減

微増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね 1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇄ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	7	80	男性(30歳代)・推定感染地域: 国外・1人、男性(40歳代)・1人、男性(70歳代)・2人、女性(70歳代)・2人、女性(80歳代)・1人
5	急性脳炎	1	2	女性(60歳代)
5	梅毒	1	27	男性(40歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第23週 第24週 第25週 第26週 第27週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レン サ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
			1	23	92	201	13	124	3	9	-	7	4	3	1	12	-	-	-	-	-
定 点 当 た り	広島市	第23週	2	23	90	156	19	106	4	6	-	8	1	1	-	6	-	-	-	-	-
		第24週	-	16	102	176	6	95	2	12	-	9	4	-	-	18	-	-	-	-	1
		第25週	-	17	68	148	5	87	2	8	-	11	3	3	-	15	-	-	-	-	-
		第26週	-	17	48	185	3	132	9	12	-	18	3	6	1	12	-	-	-	-	-
		第27週	0.03	0.96	3.83	8.38	0.54	5.17	0.13	0.38	-	0.29	0.17	0.13	0.13	1.50	-	-	-	-	-
定 点 当 た り	広島市	第24週	0.05	0.96	3.75	6.50	0.79	4.42	0.17	0.25	-	0.33	0.04	0.04	-	0.75	-	-	-	-	-
		第25週	-	0.67	4.25	7.33	0.25	3.96	0.08	0.50	-	0.38	0.17	-	-	2.25	-	-	-	-	0.14
		第26週	-	0.71	2.83	6.17	0.21	3.63	0.08	0.33	-	0.46	0.13	0.13	-	1.88	-	-	-	-	-
		第27週	-	0.71	2.00	7.71	0.13	5.50	0.38	0.50	-	0.75	0.13	0.25	0.13	1.50	-	-	-	-	-
		全国	0.23	0.98	3.45	6.69	0.42	2.41	0.10	0.55	0.01	0.66	0.57	0.25	0.01	0.77	0.02	0.05	0.24	0.02	0.19
定 点 当 た り	全国	第25週	0.20	0.93	3.03	6.05	0.45	3.53	0.11	0.57	0.01	0.93	0.53	0.27	0.01	0.79	0.01	0.04	0.22	0.01	0.11
		第26週																			

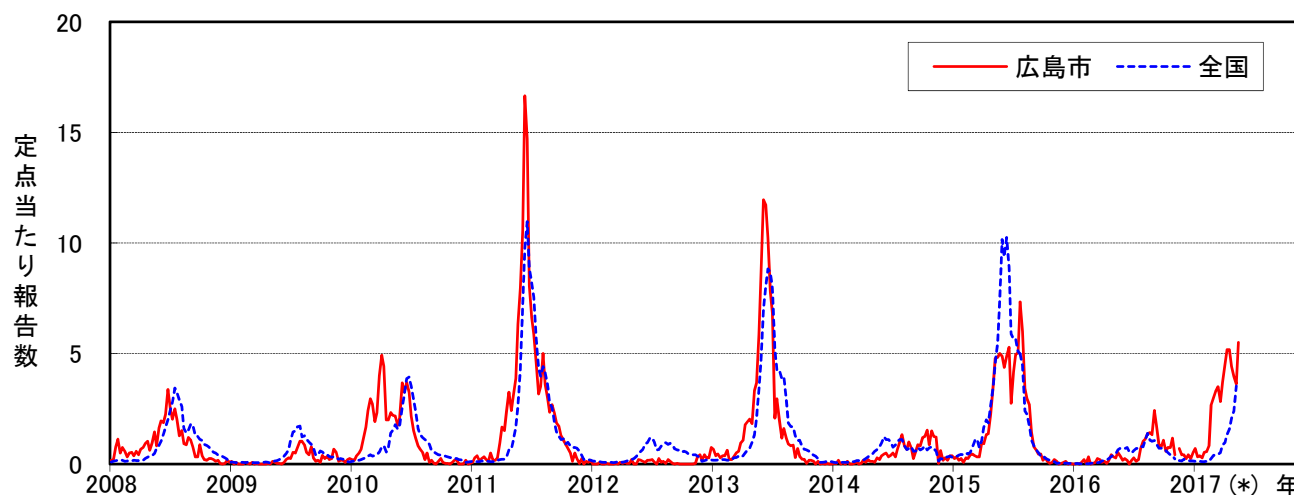
■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
その他の呼吸器疾患	発熱(40.5) 紅斑 咽頭炎 鼻炎	1	男	2017/06/03	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の発疹性疾患	発熱(40.0) 紅斑 結膜炎 リンパ節腫脹 イチゴ舌	6	男	2017/05/27	咽頭拭い液	アデノウイルス5型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市と全国における手足口病の流行状況(過去10年間)



(*) 広島市:2017年第27週現在、全国:2017年第26週現在

手足口病は、乳幼児を中心に夏季に流行するウイルス性の感染症です。数年おきに比較的大きな流行となる傾向にあり、今後さらに流行が拡大する可能性があります。

特に、保育園・幼稚園などの集団生活の場では、感染予防対策を徹底しましょう。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2017年第27週(7月3日～7月9日)